



資料提供	
令和4年1月6日	
担当	企画総務課 新田、栗本
電話	073-441-2337

国内初！和歌山県とMastercardが 連携協定（Memorandum of Understanding : MOU）を締結

新型コロナで打撃を受けた県内観光産業を復活させるためには、コロナ収束後の観光需要や、2025年大阪・関西万博を契機とするインバウンド需要の回復を見据え、効果的なプロモーションと受入環境の整備を進めていくことが重要です。

海外からも高く評価される観光資源をもつ本県と、国際基準の決済ネットワークインフラや充実した誘客プログラム、これらによって蓄積した知見をもつMastercardがMOUを締結し、世界に向けたプロモーションの強化等、様々な施策に取り組みます。

なお、Mastercardにとって、地方自治体とのMOUの締結は本県が国内初となります。

1. MOU 調印式

日時：令和4年1月13日（木） 11:30～12:00

場所：知事室

出席者：**Mastercard**

日本地区社長 Yunsok Chang（チャン・ユンソク）氏

Asia/Pacific 社 シニア・バイス・プレジデント Kok Kee LIM（リム・コック・キー）氏

（※）Kok Kee LIM 氏は、シンガポールからオンライン参加

和歌山県

知事 仁坂 吉伸

企画部長 横山 達伸

商工観光労働部長 寺本 雅哉

2. 連携項目

- ①インバウンド誘客に関する取組
- ②国内外観光客の消費拡大に向けた取組
- ③観光コンテンツの共同開発
- ④中小企業におけるキャッシュレス化の促進・決済業務DXの普及

3. Mastercard について

1966年創立の、現金に代わる決済インフラを提供するグローバルテクノロジー企業。本社は米国ニューヨーク州。国際基準のセキュリティおよび最先端のテクノロジーを備えた同社のイノベーションやソリューションは世界210を超える国と地域で展開され、加盟店は約8,000万。世界で最も多くの場所で使えるペイメントブランドである。社会のデジタル化が加速する中、パートナーと協力し、より安心かつ安全に利用できる最先端のキャッシュレス決済の普及を推進している。